

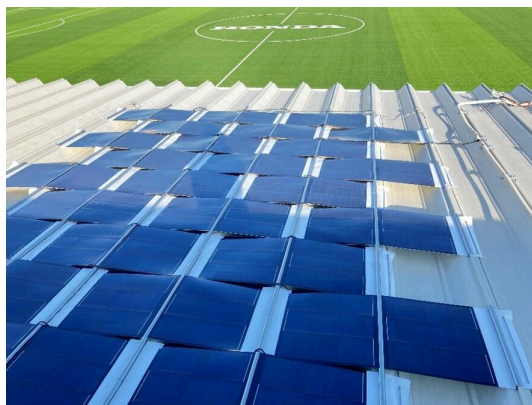
2026年ニュースリリース

三重県でフィルム型太陽電池向け施工法「シート工法」の実証を開始

—自動車製造工場の折板屋根における施工性、安全性、遮熱効果等を検証—

日揮ホールディングス株式会社（代表取締役会長兼社長CEO 佐藤 雅之）は、国内事業会社である日揮株式会社（代表取締役社長執行役員 山口 康春。以下「日揮」）が進めるフィルム型太陽電池向けの施工法「シート工法^(※1)」について、2026年10月8日より、三重県の「次世代型太陽電池の普及拡大に向けた実証施設」において、フィルム型カルコバイライト太陽電池を用いた実証（以下「本実証」）を開始したことをお知らせします。

本実証は、三重県および本田技研工業株式会社（以下「Honda」）と連携し、Honda鈴鹿製作所（三重県鈴鹿市）内の工場建屋の折板屋根にシート工法によるフィルム型太陽電池の設置の実証を行い、施工性、安全性、維持管理性、発電性能および遮熱効果を検証します。実証期間は2027年2月上旬頃までを予定しています。



【Honda鈴鹿製作所の実証設備】

【背景】

フィルム型の次世代太陽電池は、従来のシリコン型太陽電池と比べて薄く、軽く、柔軟性を有することから、耐荷重や屋根形状の制約により従来型の設置が困難な場所への導入が期待されています。Honda鈴鹿製作所では、カーボンニュートラルの実現に向けて工場建屋への太陽光発電設備の導入を検討していますが、屋根形状の不適合により、従来型の太陽電池を設置できない屋根があります。

【概要】

本実証では、軽量の次世代フィルム型太陽電池を工場特有の折板屋根に設置するにあたり、シート工法の適用可能性を検証します。株式会社PXP製のバイライト太陽電池を用いて、長さ約3.3m、幅約0.5mの連結モジュールを使用します。約2kg/m²と軽量で、折り畳んで運搬でき、施工場所で展開でき、設置が容易です。工場でモジュール内部の配線をあらかじめ接続しておくことで、現場での配線作業を減らし施工期間や作業負担を削減します。

また工場建屋では、日射による室温上昇が冷房負荷や作業環境に影響します。シート工法では、複数の太陽電池を連結した大判・軽量のモジュールとすることで、発電に加えて建屋への熱の伝達を抑える効果が見込まれています。本実証では、太陽電池を設置した部分とそうでない部分の室温差の取得し、遮熱効果についても定量的に検証します。

このほか、シート工法で設置された太陽電池で発電した電気は、交換式のバッテリーに充電後、電動スクーターに活用し、走行によるCO₂排出量の削減が期待されます。

項目	内容
実証期間	2026年10月8日～2027年2月上旬頃（予定）
実証場所	本田技研工業株式会社 鈴鹿製作所

実証規模	約16m ² （1kW 級の発電設備）
使用する太陽電池	株式会社PXP製 フィルム型カルコパイライト太陽電池
施工方法	シート工法（長さ約3.3m×幅約0.5mの連結モジュール）
おもな検証項目	施工性・安全性・維持管理性・遮熱性

【今後】

日揮グループは、中期経営計画「BSP2030」において、重点戦略の1つに「ソリューションビジネスの拡充」を掲げています。本工法の開発は、今「ペロブスカイト太陽電池や、ペロブスカイト太陽電池といった次世代フィルム型太陽電池の設置における施工上の課題に対し、日揮が有するエンジニアリング技術とソリューションの確立を目指す取り組みです。

本実証を通じて工場建屋へのシート工法の適用実績を蓄積し、産業集積地域の工場や物流施設など、従来型の太陽光発電設備の設置が難しい施設へ導入の実現に貢献していきます。

(※1) シート工法のイメージ動画

<https://www.youtube.com/watch?v=veOGI8ZI3Tg>

(※2) 三重県「次世代型太陽電池の普及拡大に向けた実証事業業務委託」企画提案コンペ選定結果」

<https://www.pref.mie.lg.jp/NYUSATSU/m0031300162.htm>

> ニュースリリースに関するお問い合わせ

> ニュースリリース一覧へ

メニューを閉じる

> 会社情報

トップメッセージ

日揮グループについて

JGC's Purpose and Values

日揮グループ行動規範

各種方針

グループ会社一覧

アクセス

沿革

受け継がれる会社設立に込めた思い

広告・カタログ・映像

JGCレポート（統合報告書）

日揮ホールディングスについて

会社概要

役員一覧

組織

早わかり日揮グループ

> 事業紹介

総合エンジニアリング事業

プロジェクトマネジメント

エネルギー・ランジション

ヘルスケア・ライフサイエンス

産業・都市インフラ

資源循環

機能材製造事業

エネルギー・環境コンサルティング

テクノロジー/ソリューション

こんなところにも活かされている日揮グループの機能材

半導体産業を支える日揮グループ

> プロジェクト

分野から探す

原油・ガス集積、分離、生産

オフショア

石油精製

LNG（液化天然ガス）

石油化学・ガス化学・化学

LNG/LPG受入基地

火力発電

原子力発電

再生可能エネルギー発電

非鉄製錬

環境保全

ライフサイエンス

ヘルスケア

空港

地域から探す

日本

アジア

オセアニア

中東

欧州・CIS

南北アメリカ

アフリカ

プロジェクトストーリー

アメリカ USGCエチレンプロジェクト

マレーシア PFLNG2プロジェクト

広島県 大崎クールジェンプロジェクト

ベトナム ハタファー固形製剤工場プロジェクト

> サステナビリティ

サステナビリティメント

サステナビリティ

持続可能な未来に向けて一日揮の取り組み

環境への取り組み

社会への取り組み

ガバナンス

HSSE（衛生・安全・環境）

社外からの評価

カナダ現代化

> ニュースリリース

> IR情報

> 採用情報

広告・カタログ・映像

サイトマップ

ご注意事項

プライバシーポリシー

ソーシャルメディア運用ポリシー

Copyright© 日揮ホールディングス株式会社（JGC HOLDINGS CORPORATION） All rights reserved.



